平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	14	事業No.	135		
事務事業名	乳幼児保健事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	保健課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	5	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
			6	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす
	分野別計画		飯田市版総合戦略	
	法令・例規等		母子保健法	
			健康増進法	
			飯田市授乳・育児相談助成事業実施要綱、飯田市産後ケア事業（宿泊型）実施要綱（予定）	

事業目的		
	対象	子どもを産み育てることを望んでいる又は子育て中の市民
	意図	①乳幼児がその発達段階に応じて健全な育ちができる。②子育てについての不安が軽減できる。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	・妊娠期からこども家庭応援センターと連携して相談しやすい環境を整えます。 ・乳幼児健診では、保護者の考え方を尊重した効果的な支援内容や方法を検討し実施します。また、発達の偏りや遅れなど、フォローの必要な親子が増えていますので、関係機関と連携して継続支援を行います。 ・婚姻を機に、ライフプランを考える一助となるよう、妊娠・出産に関すること、健診について情報提供をします。

30年度取組

取組内容

・こども家庭応援センターと連携し、妊娠期から相談しやすい環境を整えます。また、出産後、母親の身体的な回復や心理的な安定のために助産師による授乳、育児及び産後の健康相談に係る費用を助成し、更に宿泊型の産後ケア事業を開始し、すこやかな育児ができるようにサポートします。
・０～２カ月児の全員に保健師による家庭訪問を実施します。
・乳幼児健診・相談を実施し、保護者が子どもの発育や発達について客観的に確認でき、育児の見通しを持てる機会とします。
・離乳食の前・後期に調理実習も含めた講座を開催します。
・婚姻届時に、健康や妊娠出産に関する情報等を載せたパンフレットを配布し、知識の啓発を行います。

経費の内容	事業費(千円)
母子保健コーディネーター（保健師）賃金	2,712
乳幼児保健事業補助員賃金	5,616
指導教材等消耗品	872
健診票、パンフレット等印刷製本費	1,082
通知郵送料	296
健診医師等委託料	7,024
授乳・育児相談助成事業委託料	1,680
産後ケア事業（宿泊型）委託料	2,520
沐浴人形備品購入費	108
その他の経費	256

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
乳幼児健診・相談実施回数	回	269	267		
離乳食講座実施回数	回	22	22		
乳幼児学級実施回数	回	658	658		
婚姻届時配布パンフレット配布数	部	1,100	1,000		
授乳・育児相談助成件数	件	800	840		
産後ケア事業（宿泊型）利用件数	件		25		

30年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	22,166
国庫支出金	3,027
県支出金	927
地方債	0
その他	33
一般財源	18,179

特定財源内訳及び補足事項

（国）妊娠･出産包括支援事業補助金（１／２）　2,100千円
（国）子ども･子育て支援交付金（１／３）　927千円
（県）子ども･子育て支援交付金（１／３）　927千円
（そ）講座受講者負担金　33千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	2	11	1	10,900 / 0	乳幼児保健事業費
2	1	4	1	2	11	2	11,266 / 0	すこやか親子・子育て支援事業費
3								
4								
5								
6								
7								